



【後列左から】
 富樫 遵乃^{じゆんの すけ}さん(2年)、石田^{こうせい} 紘世さん(3年)、松木龍太郎さん(3年)
 寺田康太郎さん(3年)、谷垣慶太郎さん(3年)、藤雄^{ふく}龍来さん(3年)
 【前列】
 増尾^{まへ} 桔平さん(3年)

kirari きりり いわた人

令和7年度全国高等学校総合体育大会
 剣道大会 男子団体の部 優勝

磐田東高等学校 剣道部男子

2025年8月に行われた「令和7年度全国高等学校総合体育大会剣道大会」で、静岡県勢初となる団体優勝を達成し、大会最優秀選手にも輝いた前主将の藤雄龍来さん(3年)、現主将の富樫遵乃介さん(2年)に、全国大会の振り返りや今後の目標などについてお話を聞きました。

全国制覇を成し遂げてみて

藤雄 入学した時から全員で「全国制覇」を目標に取り組んできたので、とてもうれしいです。本番当日は日頃の成果を発揮しようと必死だったので、決まった瞬間は何が起こったのか分かりませんでした。インターハイでこのような結果を残すことができたのは、今までご指導くださった先生方や一緒に練習してきた仲間、応援してくださった皆さんのおかげです。とても感謝しています。

富樫 同じく優勝した瞬間は、よく分からなかったのが正直な感想です。試合が終わり、先輩たちと話していくうちに、だんだんと実感とうれしさが込み上げてきました。

磐田東高校剣道部の強み

藤雄 先輩後輩の立場に関係なく、お互いに声を掛け合い気軽に接し合うことで、自然に親しい関係が築けていることがチーム力に繋がっていると思います。

剣道で大事にしていること

藤雄 剣道部で大事にしていることは「初志貫徹」という言葉です。全員で日本一を目標に掲げ、それに向かって

日々の稽古に励んでいます。

富樫 先輩たちが引退し新チームとして動き出したので、チームづくりの一助として「けじめをつけること」を大事にしています。いつもは仲が良く楽しく過ごしていますが、稽古の時には気持ちを切り替えて、集中して取り組んでいます。

後輩たちへのメッセージ

藤雄 これからは「日本一になった剣道部」として見られるので、剣道はもちろんですが、それ以外のところでも自信を持つて行動してほしいです。今回の優勝をゴールではなく次へのスタートにして、連覇に向けて頑張ってもらいたいです。

新体制での新たな目標

富樫 「全国連覇」を目標としています。今の私たちがいるのは、指導してくださる先生方、支えてくれる家族、応援してくれる地域の方々、一緒に練習をする仲間がいるからです。感謝の気持ちを忘れず、先輩から引き継ぐ来年度の目標である「全国連覇」を達成できるように、これからチームで団結しながら、剣道を続けていきたいです。